第3講　構造異性体

3　異性体

有機化合物には，分子式ごとに多くの構造が存在する。それが異性体である。よって，分子式が決定したら，その分子式で可能な異性体を考えていかなくてはならない。

構造異性体は『書き出せるかどうか』，立体異性体は『見つけることができるかどうか』が問われていく。

①構造異性体

構造式が異なるもの，すなわち，元素や結合の配列の異なるものが構造異性体である。

書くときのポイントは

『C骨格を決めて官能基をつける』

ことである。

よって，C骨格を書き出せるかどうかである。

第3講　演習問題

1　C_5H_{12}，$C_5H_{12}O$，C_5H_{10} の構造異性体はそれぞれ何種類あるか。

第3講　確認テスト

1　C_4H_8O の構造異性体の中で C＝O をもつ化合物は何種類あるか。

＜Note＞

第３講　演習問題

1　C_5H_{12}：3種類　　$C_5H_{12}O$：14種類　　C_5H_{10}：10種類

第3講　確認テスト

1　3種類